

すくらむ

vol.43

2012.10

<http://www.scrum21.or.jp>



特集

子どもの未来をひらく

インタビュー

株式会社イクシスリサーチ

代表取締役

山崎 文敬さん

かわさきを舞台にしなやかに、かろやかに、
いきいきと活躍されている、
魅力あふれる方を紹介します。

人と共存できる ロボット作りをめざして

株式会社イクシスリサーチ 代表取締役
やまさき ふみのり
山崎 文敬さん

私たちの身近なところで生活を支えるロボット。ロボットというと読者のみなさんはどんなイメージが浮かぶでしょうか。山崎さんは、様々なロボット製作を通じて、私たちの生活の安心・安全を実現しようとチャレンジし続けています。

学生ベンチャー企業としてスタートし、毎日欠かさず社員全員でミーティング。中小企業の強みを活かした、風通しの良い職場には、ワーク・ライフ・バランス実現のヒントが光っています。

人の役に立つもの、人に届いて 価値を産むものを作りたい

小さい頃からラジコンをやっていて、ものづくりが好きでした。ロボット作りにかかる技術者の9割はガンダムに憧れているのですが（笑）、私はNHKのロボコンに憧れて、機械工学科に入学したんですね。ロボコンにも参加し、リーダーも任されました。そうこうしているうちに「ロボカップ」（ロボットのサッカー大会）を知り、国内の大会で優勝を重ねました。フランスで行われる世界大会にも出ることになり、その資金捻出のために、1998年に会社を設立する運びとなったんです。趣味が高じた形ですね。

大学院時代にはPINOというヒト型



vol.4

ロボットの開発に携わりました。当時としては画期的で、しかも比較的安価だったので、メディアを通して広く紹介され、宇多田ヒカルさんのプロモーションビデオにも登場しています。起業してからも、ヒト型ロボットには大手メーカーの依頼で携わりましたが、だんだん「何かおかしいぞ」と思い始めました。この機能ってケータイやスマホでいいんじゃないか、わざわざロボットを経由する必要があるのか、と。高度なロボットが作れるようになった研究成果は素晴らしいけれど、それがそのまま世の中に必要かというと、必ずしもそうではないんですね。

そこで何をすべきかと改めて考えたときに、人の役に立つもの、人に届いて価値を産むものを作りたいと思いました。パソコンやケータイではできない、ロボットならではのものを作りたいと。たとえば現在は、戦後から高度成長期に作られた建築物の老朽化が進んでいる状況で、点検や工事といった作業には危険が伴います。そこで、人の入れない場所で作業できるロボットにニーズがあるのではないかと考えました。

人の仕事を奪うのではなく、 人にはできないことをさせる

ロボットは身体の延長であるべきだと思います。基本的に人が作業する前

提て、その作業をより効率的に安全にするための手段としてロボットを開発する、ということです。

例えばレスキューロボが分かりやすいですが、震災時にロボットが大活躍をしたというニュースはほとんど聞きませんね。20年あまり研究開発をして役立つロボットが出てこないのは、想定が甘く、研究と業務との関連付けができないからです。研究用のロボットは10回に1回動けばよしとされますが、災害時にそんな当てにならないものを使うことはありませんよね。消防隊員や作業員は、使い慣れた道具で作業できるようにトレーニングされています。ですから、災害時にレスキューロボを使うためには、低価格かつオペレーショントレーニングのできるものでなければならないんですね。

ヒントとしては、シロアリ駆除業者が日々使っている床下点検ロボがありました。阪神淡路大震災後、シロアリ発生物件であるか否かが倒壊に影響を与えていたことがハウスメーカーの調査でわかり、こういった点検ロボのニーズも高まったんですね。それを災害時にレスキューロボとしてアレンジできれば、そのオペレーションをする人材も必要になる。ロボットは人の仕事を奪うものではなく、技術的に補うものという位置づけです。人にはでき

ないことをさせる。

人の延長にロボットが道具としてかかわるので、私たちの会社がつくるロボットは、当然シンプルなものになります。道案内のロボットを依頼されたときに、私たちが作ったのは、矢印の付いている手のひらサイズのロボットです。ヒト型ロボットのようなものだと、段差があればこけるし（笑）、開発費もかさむ。また装備やら何やらで、大型で高額なものになるでしょう。開発年数も果てしない。ところが、人にできることは人がして、人にできないことをロボットが補う、と考えればどうでしょうか。センサー機能のついた小型のロボットを手に乗せて、指示してくれる矢印に合わせて歩けばいい。人とロボットとの共存ですね。そういうロボットを、いかに安く簡単に作るか。それが実現できる形を模索しつつ、製品にして世に出しています。

業務は風通し良好、効率良く 平日夜と休日は家族と過ごします

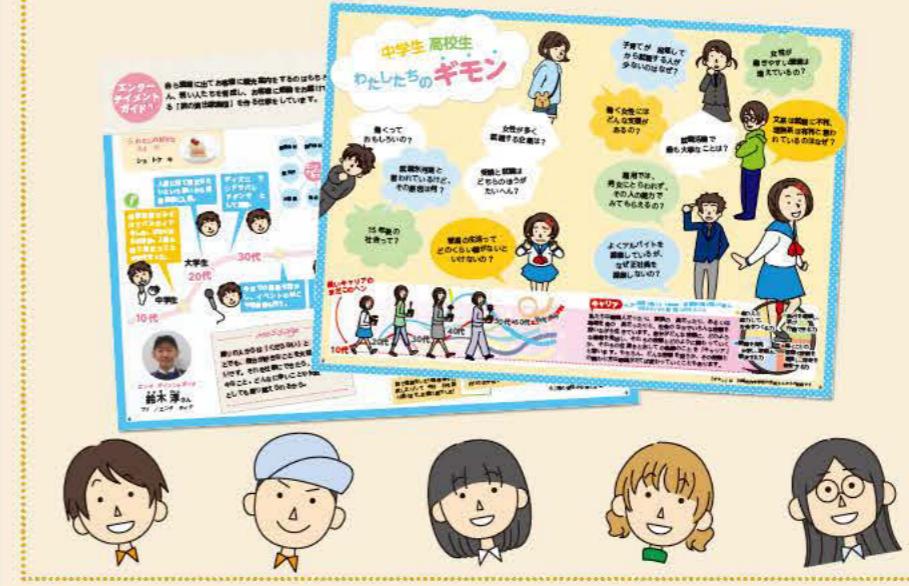
会社では点検・検査ロボットや災害用ロボット、研究用ロボット、医療・福祉ロボットなどのほか、イベントで使うエンターテインメント用のロボットなど、幅広いロボットを手がけています。モットーは「使えるロボット、使い続けられるロボットを作ること。」何でも屋さんのようなメーカーです。

ミーティングは毎朝、全社員8人で行います。そうして互いの仕事の進行状況を共有することで、作業の効率を良くすることができます。私は土日祝日は完全にオフで、電話にも絶対に出ないので（笑）、短時間に集中して業務を行うことを心がけています。平日夜と休日は家族と過ごしますね。オンオフの切り替えをしっかりとアイデアもまとまりませんし、家族や子どもと過ごす時間のなかで、仕事につながる新たな発見もあるんです。

誰にもできなかったことでも、誰かがやった瞬間、誰にでもできるようになる

技術というのは面白いもので、今まで誰もやったことのないこと、誰にもできなかったことでも、誰かがやった瞬間に誰にでもできるようになる。ライト兄弟の50年後、人類は月まで行くんですよね。基礎知識をしっかりと身につければ、こういうものを作りたい、こうすることを実現したい、とアイデアを具体的にしていく、それを形にしていくことが求められていると思います。私のことで言えば、「動作」という情報をやりとりするメディア、いわゆるモーションメディアとしてのロボットを、もっと使える形にしていきたいと考えています。商品化は難しいところもありますが、ぜひ挑戦したいです。ロボットはこういう使い方ができるものだというスタンダードを作りたいですね。

中高生向けキャリア支援冊子 「はたらくって、おもしろい！」を発行しました！



性別にとらわれない中高生のキャリア形成支援として、冊子「はたらくって、おもしろい！」を発行しました。このなかには、オーケストラの指揮者を務めている女性、バスガイドもする男性など、今も現役で働いている方が登場します。中高生時代にどんなふうに過ごしていたか、キャリアの経験や曲折、はたまた好きなスイーツも。職業体験やキャリア教育のコーディネートも行っていますので、お問合せください！

子どもの未来をひらく

変化の激しい時代

進学校に進み、有名一流大学に行き、名の知れた大企業に就職する…これまで信じられてきたこのような「神話」は、今日、かつてほど通用しなくなっています。卒業はしたけれど…という声も聞かれるようになるなど、難易度の高い学校に進学することは、もはやその後の一生の安泰を保障するものではなくなってきています。例えば、就業者のうちで1年前と同じ勤め先で就業している者が占める割合

(継続就業率)は、1982年の89.2%から25年後の2007年には83.0%と減少傾向にあります(図1)。それでも8割超は1年前と同じ勤め先にいると思われるかもしれません、では2年前、3年前からの継続就業ならどうでしょうか。長いキャリアを考えれば、仮に学校を卒業して有名で規模も大きい企業に就職できたとしても、いつ情勢が変わり、転職・再就職の活動をしなければならない状況に陥っても不思議ではないのです。

自己と社会の接点

では、このような時代状況のなかで、子どもたちに「何のために勉強をするの?」と問われたとき、どのように答えられるでしょうか。進学校に進み、安定した就職先を得るために答えるが通用しない今、これまで以上に、何のために学び、どのような道に進むのかを子どもたちとともに考えていくことが必要になってきます。それはまさに、キャリアを考えることにはなりません。

キャリア(career)という語は、「キャ

リア・アップ」のように、もっぱら職業を指して使われることが多いと思います。ですが、もともとの言葉の意味は車輪が通った跡にできる「轍」のこと。私たち一人ひとりがどのような道をあゆみ、どのような軌跡を描くか。それは、職業としての仕事だけに限つたことではないはずです。キャリアは、職業としての仕事はもちろん、地域活動・社会活動も含め、社会のなかで自分がどんな役割を担い、社会に対してどのような働きかけをするかに関係する言葉なのです。

就きたい職業がなくなっていく

文部科学省が公表しているキャリア教育研修用資料では、小・中・高校生の「将来就きたい職業」について「わからない」または「ない」「考えたことがない」とする回答の推移が取り上げられています^{*1}。その推移は、男子では小学生17.6%<中学生23.7%<高校生38.2%、女子では小学生14.9%<中学生16.1%<高校生24.2%と、学

校のステージが上にいくほど高くなるというものです。就業が現実味を帯びるほど、就きたい職業がない、わからないという子どもが増えていくという実態は、子どものキャリア形成支援を今後さらに強化していく必要があることを物語っています。

もちろん、それは学校教育にのみ押しつけて済むような問題ではありません。就業が現実味を持つようになるなかでは、実際に働いている現場にふれ、社会人と接することによってこそ、働くことの意義や面白さを知り、自らのキャリアを考える機会になるからです。そして、その際におさえておかなければならぬのは「開かれた未来」ということではないでしょうか。

開かれた未来 —ジェンダー・トラックを越えて

就きたい職業について考えるとき、「女の子は〇〇になれない」「男の子には〇〇に向いてない」といった制約があったとしたら、子どもたちはどのよ

つながる ふくらむ ふかまる

すくらむ21スタッフがオススメする、本、映画、アートなどを紹介します。

Picture Book

「しごとば」



美容師に新幹線運転士、すし職人 etc. 9種類のしごとばについて、道具やしごとの流れが驚くほど細かく描かれています。小学1年の息子は、すし職人のページを見て「わさびおろしを使うのかー」など興味津々で、すしの握り方の練習をしたり、「パティシエもいいな」とキッチンにある道具と比べてみたり。ページを開くとまるで現場にいるような気にさせられ、大人でもワクワクできる本格的な絵本です。最近は性別に関わらず職業の選択肢も増えてきました。将来のしごとばについてイメージしやすい点でもおすすめです。

鈴木 のりたけ(著)

1,785円(税込)/2009年
プロレス新社

Book

『いじめと戦おう!』



いじめる側が
100%悪い。
下り、かどとうちうめのため、あなたがやれることはある。

たまさかのぶひろ
玉聞 伸啓(著)

945円(税込)/2011年
小学館

人がのびのび生きる機会を奪う「いじめ」。本書は、いじめ対策を紹介するサイト「いじめと戦おう!」が書籍化されたものです。「いじめられたら記録をつけよう」「机に『死ね』と書かれていたら机をかえてもらおう」—対策というだけあり、ここにあるのは励ましの言葉だけではなく、具体的で、実際に使えるアドバイス。いじめを克服した先輩たちの体験談も多数あり、かわいいイラストとともに、読者の気持ちに寄り添ってくれます。

ることは、男女共同参画社会実現のための一歩でもあるのです。

図1 継続就業率の推移(川崎市)



うに思うでしょうか。もしかすると、「〇〇になれないなら、なんでもいい」などと、投げやりになってしまふかもしません。制約がなく、誰にも可能性が開かれているということは、これから本格的なキャリアをスタートさせる子どもたちがキャリア・パス(どのような仕事・社会活動をしていくか)を描くうえでの前提であるはずです。

ところが、実際の就業状況を見てみれば、依然として事務職には女性が、専門・技術職には男性が多く就いています^{*2}。業種でも、理工系の分野で男性が、ケア関連の分野で女性が多くなっていることは、容易に想像がつくと思います。なぜこのような性別による偏りがなかなか解消されないのでしょうか。ここではキャリア形成に関連することがらに触れておきたいと思います。それは、「ジェンダー・トラック」と呼ばれるものです。

ジェンダー・トラックとは、端的に言えば、学校教育のなかで伝達される性役割観の差異にもとづき、進路を分化させる構造のこと^{*3}。たとえ「女性だ

から、この職業を…」と進路指導されたわけではなくとも、子どもたちは校風や学校での慣行などの隠れたカリキュラム^{*4}の中で、性役割観を身につけ、「医療に関心があるけれど、女性である私は医師よりも看護や介護などのケアの仕事のほうに向いている」といった進路選択をすることがあります。

そうした自己制限によって十分に能力が発揮されない/できないキャリアとなるならば、子どもたち自身にとってはもちろん、数年後にはその子どもたちが担い手となる地域や社会全体にとっても、大きな損失となるはずです。雇用リスクが増大するなかでは、社会や企業に「おんぶにだっこ」ばかりを期待することはもはやできません。キャリアの途中で、新たにやりたい仕事が出てきたり、異なる道へと変更することもあるでしょう。そのためには、社会のなかでいかに自己を位置づけるかを考え行動し、キャリアを切り開いたり、修正したりする力をつければなりません。子どもたちが、開かれたキャリアを考えられるように支援す

*1 文部科学省初等中等教育局児童生徒課、2011年、「今後の学校におけるキャリア教育のあり方について—PART 1 総論編」、3頁。また、この資料にもとづく、「キャリア教育に関する研修用動画」も参照した。(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/index.htm)

*2 川崎市の有業者数で見ると、女性有業者のなかで事務職が占める比率は35.1%、男性では18.9%。専門・技術職は、同じく女性有業者の17.8%に対し男性21.0%となっています。(川崎市、2008、「川崎市の就業構造—平成19年就業構造基本調査結果」15頁)

*3 中西祐子、1998、『ジェンダー・トラック』東洋館出版社、12頁を参照。

*4 学校全体の子どもの学習経験のなかで、目に見えず、言明されることもなく受容されるカリキュラムのこと。(『国際教育事典』428頁)

つながる ふくらむ ふかまる

すくらむ21スタッフがオススメする、本、映画、アートなどを紹介します。

Book

『驚きの介護民俗学』



六車由美(著)

2,100円(税込)/2012年
医学書院

Book

『弱者の居場所がない社会 —貧困・格差と社会的包摶』

弱者の居場所がない社会
貧困・格差と社会的包摶
阿部 彩

貧困問題の 新しい入門書

「つながり」「役割」「居場所」から考える
阿部 彩(著)

777円(税込)/2011年
講談社

すくらむこらむ 娘の成長

この春、娘が小学1年生になりました。ちゃんとなじめるかな、との親の心配をよそに、給食当番、係の仕事、体育に勉強、やることなすこと、全部初めてで毎日楽しそうです。●「女らしさ」の規範にとらわれないよう、「女の子でしょう、○○しなさい」と言わないよう気をつけてきたせいでしょうか。給食当番も1番重い大食缶を率先して持ち、おかわりを3回もするようなたくましい子に育ちました。●そんな娘が、先日、一人でお気に入りの歌番組を見ていたときのことです。突然「じゃあ、女の子はどうだっていいっていうの?」と、いつにない娘の大きな声が響きました。驚いてTVを見ると、娘の大好きなお兄さんが、赤いマントをまとい、地球をバックに歌っていました。男の子は育っていくんだ、世界の平和を守るために、と。●それは、成長した男の子が、スーパーヒーローになれなかった気持ちを振り返りながら、今戦隊モノに夢中の次世代の男の子にむけて歌う少し切ない歌でした。男らしさの規範のもと、自分は何にでもなれると信じて成長した男性の切なさ……、大人になればその切なさもわからないではないんですが、まだ1年生の、言葉の意味もわからない、まして今子どもの

現実を生き、この世の中が自分を中心に回っている娘にとっては、受け入れがたいものだったのでしょう。男の子に限定された歌詞と地球の前に男の子しかいないその映像に、娘は私の予想を遙かに超えて深く傷ついたようでした。●5～6歳の女の子にはジェンダーの問題を説明しても、理解し、それを乗り越えていく力をもつことはまだ無理でしょう。まだジェンダーなんて教えてたくない……できれば当面気づかないで過ごしてほしい……そう願っている私にとって娘をなだめるのは容易なことではありませんでした。●女の子が見えない存在になっている表象があふれている世の中では、女の子は傷つきながら成長し、次第に挑戦することを諦め、伝統的な性役割を受け入れる従順な存在に育ちます。怒っているうちはまだいいのですが、そのうち無反応になります。今の女の子は幼少期、自分もいつかプリキュアになって、平和のために闘うかもしれないと思って育っています。ある日突然、スーパーヒーロー/ヒロインになれなかったことに気づくのは男の子だけではないことに、少しでも多くの人が気づいてほしいです。



レシピ
Recipe



なすとじゃがいもの ムサカ

ムサカはギリシャなどの伝統的料理で、「ナス」、「じゃがいも」、「ひき肉」などを重ねて、オーブンで焼き上げたグラタンに似た料理です。

「ナス」、「トマト」とそれぞれ単独では苦手な子どもでも、ひき肉やチーズと合わせることで食べやすくなります。

レシピ

材料 (3～4人前)

ナス	3本	トマト缶 (カット)	1缶
じゃがいも	2個	ピザ用チーズ	80g
玉ねぎ	1個	ウスターーソース	小さじ1
合いびき肉	300g	オリーブオイル	適量

①玉ねぎはみじん切りにし、オリーブオイルで炒め、しんなりしたら合いびき肉を加え、さらに炒めます。

②①にトマト缶を加え、水分が少なくなるまで煮込み、ウスターーソースを入れ、塩で味を調えます。

③ナスは約8mm幅に輪切りし、オリーブオイルで両面を焼きます。

④じゃがいもは皮をむき、約4mm幅に切り、レンジで2、3分加熱(もしくは塩茹で)します。

⑤耐熱皿に④のミートソース、③のじゃがいも、⑥のナスの順にくりかえし重ね、一番上にピザ用チーズをふります。

⑥200度のオーブンまたはオーブントースターで表面に焼き色がつくまで焼きます。

ポイント ナスは油で焼くことで味がなじみやすくなります。ひと手間ですが、おいしく、食べやすくなるポイントです。

【記事作成協力】 大川博志さん(川崎パパ塾)

子育てに熱心な大川さん! 最近は地域活動にも目覚め、市民館で行われている「パパ塾」でも積極的に活動しています。パパ塾は、パパの地域参加を目的に市民館で活動している市民グループ。各種地域講座、絵本の読み聞かせなどを通し、地域に関心をもってもらいたいと、地域のパパへ呼びかけています。すくらむ21でも、パパのための講座「パパ塾」の運営をしています。



■今後のパパ塾の活動
11月17日:地域の歴史を学ぼう(地域散策)
11月23日:こども未来フェスタに参加(読み聞かせイベントなど)
12月 6日:料理教室(クリスマス料理)
12月15日:パパサミット(中原市民館ホール)

*パパ塾の活動内容は「川崎パパネット」で検索できます

女性起業家チャレンジショップ開店!!

今年度より女性起業家支援の一環として、
川崎市内で開催した起業家講座に参加した方を対象とした
チャレンジショップ3店舗を開店します。
気軽にお立ち寄りいただき、皆様のご感想をお聞かせ下さい!
皆様からの声が、女性起業家としてのスタートを後押しします☆

1

店名	着る授乳ケープの『huamoa(ファモア)』
内容	着る授乳ケープ兼おんぶカバーの販売、小物の販売
出店場所	すくらむ21ホールホワイエ
出店日時	12月20日(木)、2013年2月21日(木) いずれも10:00~14:00まで。
コメント	子育て中の「困った!」を解消するママ目線の授乳ケープを販売させて頂いております。

※出店日時は変更になる可能性がございます。
詳細はホームページにてご案内します。

2

店名	女性限定「キラキラ相談会」
内容	キラキラ輝く女性のための相談室(よろず相談)
相談員	高沢 容子氏(産業カウンセラー)
出店場所	すくらむ21内
出店日時	11月16日(金)、12月14日(金)、2013年1月18日(金) 各日程とも午後50分ずつ4枠
備考	完全予約制、2,000円。 お申込みはすくらむ21まで
コメント	子育て中の女性の憩いの場として、キラキラした毎日のお手伝いをさせて頂きたいと思います。

3

店名	手打ち蕎麦 よし本
内容	特製手打ち蕎麦(ざる蕎麦)の販売
出店場所	メサ・グランデ (中原区新城5-2-13 プリマSK武蔵新城1階)
出店日時	12月23日(日) 11:30~13:30
備考	1食750円(15食限定)
コメント	おいしいお蕎麦を食べていた だきたい。その一心で打って います。

すくらむ21連携事業のご案内

すくらむ21では、さまざまな機関・団体・事業所と
タッグを組んだ取り組みをしています!

東日本大震災避難者支援

川崎フロンターレ「ReMind-1パーク」での被災地写真パネル展示(3月24日)のほか、毎月実施している避難者のためのサロンは、市民ボランティアの皆さん(調理や体操、サロン運営等)、国際ソロプロチスト川崎(支援物資提供資金)、NPO法人次世代サポート(保育)、株式会社(メイクやハンドケア)、つながる.com(生活支援のバッグ作り)など、多くの方々と協力して実施しています。



パープルリボン・プロジェクト

すくらむ21では、DVなどの個人間暴力根絶運動のシンボルマークであるパープルリボンを用いたプロジェクトを展開しています。市内書店、川崎市タクシー協会、美容連絡協議会(美容院)、川崎アゼリアなどの協力のもと、パープルリボンをあしらった“しおり”を設置しています。市民館、図書館ではパープルリボンキャラクターの名前投票を行いました。また、団体と連携してDV被害者支援物資の募集を行っています。(今年の支援物資受付は12月22日17時まで)



Rikejo!

「Rikejo」(リケジョ)とは、理系分野に進み、活躍する女性のこと。これから進路を選択する中高生と保護者の方を対象に、理系進路選択を後押しするため、日本女性技術者フォーラム(JWEF)や財神奈川県科学技術アカデミー(KAST)、さらには味の素株、東横化学株などとも連携しながらリケジョ講座を開催しています。



すくらむ
21

発行年月 2012(平成24)年10月

編集・発行 川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ21)

所在地 〒213-0001 川崎市高津区溝口2-20-1

ホームページ <http://www.scrum21.or.jp/>

電話 044-813-0808

FAX 044-813-0864

デザイン ジャパンスタイルデザイン株式会社

携帯
サイトは
こちら

